年間授業計画

墨田工科高等学校 令和7年度 教科 国語 科目 言語文化

科 目: 言語文化 単位数: 2 単位 教 科: 国語

対象学年組:第 1 学年 1 組~ 5 組

教科担当者:

使用教科書: (新編言語文化 数研出版

教科 国語 の目標:

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 【知識及び技能】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることが出来るようにする。 【思考力、判断力、表現力等】

科目 言語文化 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したり する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合うカ	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
		見を収集して発表する。 本 文に則って、登場人物の心情を読み取	【知識・技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句と文化的背景に ついて理解を深めている。 【思考・判断・表現】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考 え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】進んで作品内容 を解釈し、学習課題に沿って考察しようとしてい る。	0	0	0	12
	定期考査			0	0		1
1学期	古文に親しもう(いろは歌と有名作品の冒頭部分・「見のそら寝」 【知識及で技能】 古典の世界に親しむために、文語のきまりを訓読のさまり、古典特有の表現などについて理解する。 【思考・判断・表現】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 本文を通釈したうえで積極的に古語の意味用法を調べ、学習課題に沿って理解する。	・指導事項 古語の意味や文法事項を学習する。本 文に則って、登場人物の心情を読み取 る。 ・教材 教科書、プリント、古語辞典	【知識・技能】 古典の世界に親しむために、文語のきまりや訓読 のきまり、古典特有の表現などについて理解して いる。 【思考・判断・表現】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考 え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 本文を通釈したうえで積極的に古語の意味用法を 調べ、学習課題に沿って理解しようとしている。	0	0	0	8
	詩歌を味わう/「六月」 【知識及び技能】 我が国の言語文化に特徴的な語句と文 化的背景について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現 の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで作品構成を評価し、学習課題に 沿って詩を創作する。	・指導事項 詩の形式や表現技巧を学習する。 本文に則って、登場人物の心情を読み 取る。 ・教材 ・教科書、プリント	我が国の言語文化に特徴的な語句と文化的背景について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで作品構成を評価し、学習課題に沿って詩を創作している。	0	0	0	6
	定期考査			0	0		1

	受け継がれる古典/羅生門 【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造 を支えのきる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章の成立站主え、内容の解釈 を深めることができる。 【学びに向かう力、人間認識を深めるととの関係を診るる。 【学球がもつ価値への認識を認めしない。 生涯にわたって読書に親しなり自己を向上させ、我が国の言言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 作品の内容を踏まえて、主人公のその 後を想像し、自分の考えを文章にまと める。 ・教材 教科書、プリント、12トライ	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く『羅生門』と『今昔物語集』の差異を見極め、学習課題に沿って考察しようとしている。	0	0	0	15
2 学	定期考査			0	0		1
期	詩歌を味わう/短歌・俳句 【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文 化と外国の文化との関係について理解 する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の知識や体験の中から適切な題材 を決め、集めた材料のよさや味わいを 吟味して、表現したいことを明確にす る。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したことを踏まえて、短歌や俳句 を作成する。	・指導事項 作品の内容を踏まえて、主人公のその 俗を想像し、自分の考えを文章にまと める。 ・教材 教科書、プリント、	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国 の文化との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集 めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したい ことを明確にしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習したことを踏まえて、短歌や俳句を作成して いる。	0	0	0	10
	定期考査			0	0		1
学期	日本語の中に生きる漢文 【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の 文化と外国の文化との関係につい 解することが所力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、自分の ものの見方、感じ方、へいて 表現力を考えたを深考え をもつことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値へのお認識書語文化の ともに、生涯にわたって観響を深めると ともに、生涯にわたが国のち、言語文化の 自己とでの自覚をもう。 ともに、生涯にわたが国のち、言葉を して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 作品中の表現をもとに、日本文化と中 国文化の類似点・相違点を考察する。 ・教材 教科書、プリント	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国 の文化との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品や文章の成立した 背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解 釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本語との違いを踏まえながら、漢文のきまり を理解している。	0	0	0	14
	定期考査			0	0		1
							合計 70